

第三期中期計画 数値目標(案)

*: 第二期中期計画でも設定あり。

資料3

中期計画の項目		目標	平成30年度 (実績)	令和6年度 (目標値)	単位
第1 中期計画の期間		—	—	—	—
第2 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	(1) 足柄上病院	手術件数(手術室で実施)	1,804	1,800	件
		* 救急受入率	93.4	95.0	%
		救急車による救急受入件数	3,496	3,400	件
		内視鏡センター実施件数(消化器内視鏡検査件数)	4,202	5,000	件
		内視鏡センター実施件数(消化器内視鏡治療件数)	1,404	1,500	件
		人工関節センター実施件数(関節症(膝・股)人工関節置換術件数)	76	130	件
		急性期病棟における在宅復帰率	92.6	88.0	%
		地域包括ケア病棟における在宅復帰率	75.8	72.0	%
		軽症在宅加療パスを利用した患者数(累計)	72	250	人
	(2) 子ども医療センター	* 手術件数(手術室で実施)	3,572	3,800	件
		救急車による救急受入件数	489	500	件
		* NICU新規入院患者数	307	430	人
		MFICU新規入院患者数	78	170	人
		GCU入院実患者数	267	390	人
		* 小児がん患者新規入院患者数	81	95	人
		緩和ケア実施件数	42	105	件
	リハビリテーション件数	23,315	24,520	件	
	(3) 精神医療センター	* 集団治療プログラム延患者数	1,923	2,000	人
		依存症に関する研修等普及啓発活動実施回数	55	60	回
		* クロザピンによる治療患者数	79	150	人
		r-TMSによる治療患者数	—	20	人
		* 救急病棟入院延患者数	23,660	23,700	人
		訪問看護件数	2,440	2,700	件
	退院後3か月以内に再入院した患者の割合	13.9	10.0	%	
	(4) がんセンター	* 手術件数(手術室で実施)	3,365	3,900	件
		* 外来化学療法実施件数	23,458	26,000	件
		放射線治療件数	1,015	1,400	件
		* 重粒子線治療件数	271	820	件
		緩和ケア実施件数	727	740	件
		リハビリテーション件数	2,528	2,530	件
	(5) 循環器呼吸器病センター	* 手術件数(手術室で実施)	429	430	件
		外来化学療法実施件数	1,124	1,440	件
		放射線治療件数	162	160	件

中期計画の項目		目標		平成30年度 (実績)	令和6年度 (目標値)	単位	
第2 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置(続き)	1質の高い医療の提供(続き)	(5)循環器呼吸器病センター(続き)	* リハビリテーション件数		17,477	16,500	件
			* 間質性肺炎新規外来患者数		594	700	人
	2質の高い医療を提供するための基盤整備	(1)人材の確保と育成	専攻医の採用者数		9	12	人
			看護師の充足率		98.8	100.0	%
		(2)地域の医療機関等との機能分化・連携強化	紹介率	足上	45.4	50.0	%
				こども	93.7	95.0	
				精神	74.5	82.0	
				がん	99.5	99.5	
				循呼	68.6	73.0	
		* 紹介件数	足上	4,306	4,750	件	
			こども	8,730	8,800		
			精神	1,175	1,400		
			がん	7,833	8,200		
			循呼	4,223	4,670		
		(2)地域の医療機関等との機能分化・連携強化	逆紹介率	足上	52.3	70.0	%
				こども	69.0	52.0	
				精神	51.6	57.0	
				がん	62.8	70.0	
				循呼	72.2	75.0	
		* 逆紹介件数	足上	4,961	6,640	件	
こども	6,429		5,000				
精神	814		1,000				
がん	4,943		5,740				
循呼	4,447		4,800				
(3)臨床研究の推進	* 治験受託件数	足上	4	4	件		
		こども	39	36			
		精神	3	2			
		がん	158	230			
		循呼	44	30			
(4)ICTやAIなどの最先端技術の活用	ア ICTの活用	地域医療連携ネットワークシステムに参加している地域の医療機関等の数		足上	27	機関	
		※システムが導入されていない精神除く。		こども	38		
				がん	49		
				循呼	50		
	イ AIを活用した医療への取組	—		—	—	—	

中期計画の項目		目標	平成30年度 (実績)	令和6年度 (目標値)	単位			
第2 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置(続き)	(1)医療安全対策の推進	ヒヤリ・ハット事例及びアクシデント報告全体におけるレベル0及びレベル1の割合	足上	検討中		件		
			こども					
			精神					
			がん					
			循呼					
		ヒヤリ・ハット事例及びアクシデント報告全体における医師の報告割合	足上					%
			こども					
			精神					
			がん					
			循呼					
	(2)患者満足度の向上と患者支援の充実	入院患者満足度	足上	97.1	100.0	%		
			こども	96.8	100.0			
			精神	75.5	80.0			
			がん	95.5	96.0			
			循呼	99.4	100.0			
		外来患者満足度	足上	91.7	100.0	%		
			こども	96.0	100.0			
			精神	92.4	93.0			
			がん	91.1	92.0			
			循呼	98.6	100.0			
入院支援実施件数 ※入院支援加算算定対象外の精神は除く。		足上	1,570	1,800	件			
		こども	1,553	1,500				
		がん	8,189	9,500				
		循呼	2,268	2,300				
入院時支援実施件数 ※入院時支援加算算定対象外の精神は除く	足上	206	600	件				
	こども	333	800					
	がん	371	750					
	循呼	236	700					
(3)災害時の医療提供	—	—	—	—				
(4)感染症医療の提供	手指消毒剤使用割合	足上	9.6	17.1	ml			
		こども	19.1	28.0				
		精神	1.6	5.0				
		がん	9.1	12.0				
		循呼	9.7	20.0				

中期計画の項目		目標	平成30年度 (実績)	令和6年度 (目標値)	単位		
第2	3(続き)	(5) 第三者評価の活用	—	—	—		
	4 県の施策との連携	(1) 県の施策との連携・協働	—	—	—		
		(2) 将来に向けた検討	—	—	—		
第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	1 適正な業務の確保		—	—	—		
	2 業務運営の改善及び効率化		—	—	—		
	3 収益の確保及び費用の節減		* 医業損益	—	予算確定後記載	—	
			新入院患者数	足上	5,412	5,420	人
				こども	7,399	7,642	
				精神	1,156	1,350	
				がん	11,478	12,130	
				循呼	5,086	5,088	
	給与費等負荷率		105.7	予算確定後記載	%		
	病床稼働率	足上	83.8	84.0	%		
		こども	78.2	81.5			
		精神	91.3	92.2			
がん		86.5	91.0				
循呼		83.3	82.8				
* 後発医薬品採用率(数量ベース)		80.6	80.0	%			
毎年度、給与費の伸び率が医業収益の伸び率を上回らないようにする		—	—	—			
第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	1 予算(人件費の見積もりを含む。)、収支計画及び資金計画		県立病院機構全体の経常収支比率を100%以上とする(第三期最終年度)	95.8	—	%	
			第三期累計で、医業収支比率を●%以上とする	81.7	予算確定後記載	%	
			各年度において資金収支の均衡を達成する	—	—	—	
			第三期期間内に、繰越欠損金を縮減する	—	—	—	
	2 短期借入金の限度額	(1) 限度額	—	—	—	—	
		(2) 想定される短期借入金の発生理	—	—	—	—	
	3 重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計		—	—	—	—	
	4 剰余金の使途		—	—	—	—	
5 料金に関する事項		—	—	—	—		
第5 その他の業務運営に関する重要事項	1 人事に関する計画		看護師の離職率	8.1	9.0	%	
			* 職員一人当たりの年次休暇取得日数	9.4	15.0	日	
	2 施設整備・修繕に係る計画の検討		—	—	—	—	
	3 長期借入金の限度額		—	—	—	—	
	4 積立金の処分に関する計画		—	—	—	—	